日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会　迫　慎二氏（57）

アプリが物流を変える

多様化する次世代に期待

――コロナ禍が依然として続いているが、どう受け止めているか。

国内でクルーズ船における感染者が確認された当初は楽観的な人が多かったが、著名人の死亡が報道された3、4月ごろから社会に恐怖心が広がった。1回目の緊急事態宣言によって社会経済はストップし、その後も感染の波が繰り返され市民は長期化を覚悟。現在は、「コロナ慣れ」の様相を呈している印象だ。ワクチンが行きわたるまで、収束に向かうのは難しいのではないか。

――求車求荷システムの実績はどう推移した。

昨年秋口から取扱高が減りだし、しばらく長引いたものの、全体的には地域を限らず少し落ち着いた。年末と今春の繁忙期も中・長距離輸送の荷動きに変化があったが、背景には新型コロナだけでなく社会の流れが関係していると感じる。

――どんな変化が生じているか。

物流業界ではトラックドライバーの働き方改革が進み、ラストワンマイルの裾野も拡大している。産業界をみると、実店舗からインターネット通販への移行など特に小売業の形態が変わった。社会的にはテレワークによる地方分散が進むなど、東京一極集中が薄まった感じだ。この傾向は地方単位でも起こっており、中核都市への集中から分散への動きがある。

――今後の物流にどんな影響を及ぼすか。

ネット通販の広がりにより、消費者までのリードタイムが短縮された。翌日配送だったのが当日になり、ウーバーイーツなどオンラインによる注文・配達プラットフォームが普及し、注文から配達まで30分とか1時間といったサービスが消費者にとって当然のようになった。

――ラストワンマイルが激変している。

大手EC（電子商取引）サイトは従来の小売りとは異なる次元で、ビッグデータで情報を活用し、在庫の持ち方も変わった。中間マージンも省略し、メーカー、小売り、物流といったカテゴリーにとらわれない存在と言える。

このビジネスを支えているのはシステムでなくアプリだ。タクシーのライドシェアサービスもそうだが、瞬時に双方向のコミュニケーションを可能にし、利用者からの評価もダイレクト。マッチングアプリを活用する新手のプレーヤーは流通だけでなく物流でも登場している。アプリが物流を変える可能性は大きい。

――ローカルネットの将来像は。

基幹事業である求車求荷システムで、第5世代となる「ローカルネット ネクスト」を準備中だ。提携するソフト開発会社を見直し、ランニングコストの削減やアレンジの自由度向上にもつながる。

人の面で言うと私は第2世代で、次を担うのは第3世代。ひと昔前のように、「膝を突き合わせて酒を飲まなければ本音は語れない」というタイプではない。コロナ禍でオンラインの会議や交流が加速したが、コミュニケーションの取り方はもっと多様化・細分化していくだろう。若い人たちには、新たなヒューマンネットワークを構築していって欲しい。（矢野孝明）

日本貨物運送協同組合連合会　吉野　雅山氏（73）

ロボット点呼普及に力

WebKIT標準的運賃を表示

――経済事業が好調に推移している。

新型コロナへの対応として、2020年8月に非接触型の体温計の販売を始め、今年3月までに2万3千個の注文が入り、売り上げ増に貢献した。

グループ保険はかつて加入者が1万人を切っていたが、ドライバー不足の中、福利厚生の重要性を示した上で案内したところ、1年経たずに1万人をクリアし、今なお加入したいという声を全国から頂いている。

また、一番効果が出ているのが19年にリニューアルした貨物保険だ。一つひとつの利益が大きいわけではないが、スケールメリットを生かした販売で、収益に結び付いている。

――高速道路利用や燃料問題で日貨協連の役割の重要性が高まっている。

高速道路料金の割引や、1銭でも安い燃料の購入は、多くの組合員にとって加入する一番の目的ではないか。高速道路については、国土交通省や全日本トラック協会（坂本克己会長）との勉強会が設けられ、その結果、軸重違反の取り締まりで、走行時は最大3㌧が誤差の範囲として考慮されるようになった。引き続き、全ト協と連携して国交省と議論を続けていく。

燃料では、日貨の価格決定システムを頼りにしている方が増えているように感じている。日貨の料金が、ベストではなくても、ベターであるような形で利用を促したい。同時に、日貨が料金を指標として示すことで全国の事業者の燃料に対する意識革命につなげたい。

――今年度の新たな事業は。

2年かけて取り組んできた、AI（人工知能）を活用したロボット点呼機器の普及に注力する。新型コロナの感染対策やDX（デジタルトランスフォーメーション）の流れもあり、働き方改革の観点からも絶好のツールになる。この機器が国から認定されるよう努力するのに加え、中小企業に実際に活用してもらうために助成金制度の創設を要請していく。

また、WebKITでは標準的運賃が表示されるようシステムを開発する。標準的運賃の周知を図るため、組合員以外も活用できるような方法も検討していく。

――全ト協の小規模事業者の経営改善に向けた委員会では、委員長として答申を取りまとめた。

全体の7割以上を占める保有車両20台以下の事業者を対象に、課題を調査し、対応策を検討した。IT（情報技術）化や共同化、適正運賃の収受など整理することはできたが、その一つひとつは多岐にわたっている。答申に沿った全ト協の取り組みを通じ、それぞれの事業者がより良くなることを期待したい。また、協組への加入で解決できる問題もあるので、協組の活性化にもつながるはずだ。

――連合会の在り方について模索する。

全ト協の坂本会長からは日貨に対し、一緒になって物流業界を担い、活動すべき組織だとの言葉を頂いている。組合員に役立つ事業がベースではあるが、業界全体から必要と言われる組織にすべきだ。WebKITで標準的運賃を表示し、組合員外からも見られるよう検討するのもそのための一つだ。日貨が業界全体に発信していく初年度になるのではないかと思っている。（土屋太朗）

貨物自動車運送事業は2020年に続き、21年も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中小トラック事業者の経営は依然として厳しい環境にある。経済の停滞が続くと、その分役割が大きくなるのが協同組合で、そのスケールメリットを組合員に還元することが求められる。協組を束ねる中央団体もまた、その使命が問われる。傘下の協組への利益の還元と併せ、制度や仕組みの見直しによる組合員の経営環境改善にも踏み込まざるを得なくなる。未曽有の世界的な感染症のパンデミックの中で、どういった取り組みをしているのか、4連合会のトップに聞いた。

環境にやさしい輸送の拡大に力を入れています

――事業内容――
■共同配送事業　共同物流センター
■ガソリンスタンド
■エコロジー天然ガスステーション（CNG）
■高速道路等通行料金共同精算事業

理事長　庄子　清一　副理事長　庄子　哲朗

アサノ運輸（株）　（株）庄子運送　仙台陸運（株）
大郷運輸（株）　（株）東配　築館運輸（株）
加美貨物自動車運送（有）　（株）ラインサービス　東日運送（株）
（株）卸町整備センター　三共トラック（株）　日本運輸倉庫（株）仙台宮城野支店
（株）サンユー　仙台中央市場運送（株）

全国第1号の集団化事業のトラック団地
仙台トラック事業協同組合
〒984-0015　仙台市若林区卸町４丁目２番地
TEL　022-284-1718　FAX　022-239-5641

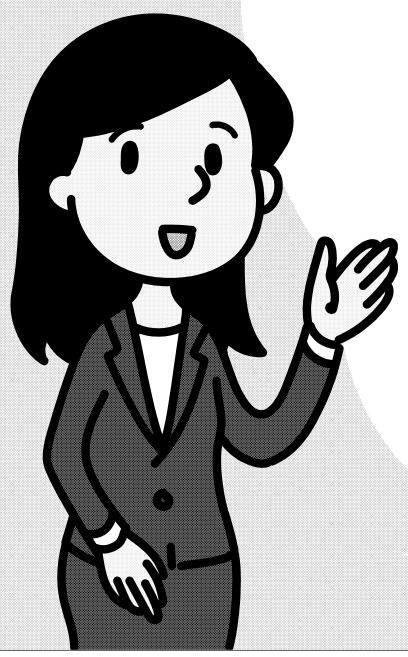
相互扶助の精神で　地域と共に歩み　新しい物流を創造する

荘内トラック運送事業協同組合　理事長 小松洋一　〒998-0005 酒田市大字宮海字新林572-18　☎(0234)34-9559 FAX(0234)34-9560
山形トラック運送事業協同組合　理事長 佐藤公啓　〒990-0071 山形市流通センター四丁目4-2　☎(023)633-2630 FAX(023)633-2633
置賜トラック運送事業協同組合　理事長 我妻勝男　〒992-1125 米沢市万世町片子69　☎(0238)22-4033 FAX(0238)22-4045
荘内トラックセンター協同組合　理事長 小松洋一　〒998-0005 酒田市大字宮海字新林572-18　☎(0234)34-9559 FAX(0234)34-9560
山形貨物運送事業協同組合　理事長 佐藤昭彦　〒990-2212 山形市上柳16-3　☎(023)686-2565 FAX(023)686-2566

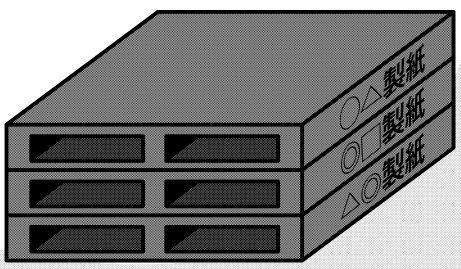
山形県トラック運送協同組合連合会
会長　佐藤公啓
〒990−0071　山形市流通センター4丁目4番地2　☎(023)633−2630　FAX(023)633−2633

啓蒙広告

回収されるべき製紙パレットが不足しています。
製紙パレットのご返却をお願いします。
全国どこでも無料回収

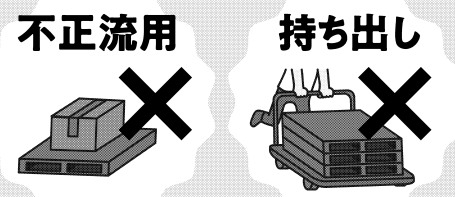


※パレットは紙製品の売価に含まれません。



※製紙パレットとは、紙の平判製品が載せられた木製パレットを指します。

パレットの所有権は製紙メーカーにあり、不正流用・転用は違法です。



紙の輸送・保管に使用されるパレットは、製紙会社が所有する貴重な財産です。製紙パレットは全国から回収・返却後、大切な木材資源として再利用されます。

詳しくは　製紙パレット機構　検索
https://www.spallet.co.jp

無料回収　お申し込みはこちらから
回収トラックはこのマークが目印！　当社指定の回収車であることを示します。
製紙パレット機構指定証

株式会社 製紙パレット機構
☎ 03-3248-4857

※物流事情により回収出来ない場合もございます。

（面担　吉田周作）